

この度は、当製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。
正しく安全に御使用して頂く為に、この説明書をよくお読み頂いた上で組み立て、御使用下さい。
また、いつまでもご覧いただける様に大切に保管していただきますようお願い致します。

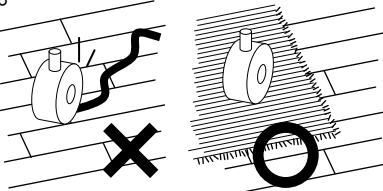
《 取り扱い上の注意 》

- ◎ハンガー用のバーにぶら下がらないでください。
- ◎荷重が一点に集中しないように、衣類は均等に掛けてください。
- ◎品物を多くかけての移動はしないでください。
- ◎表面の汚れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤で汚れをおとし、乾いた布でよく拭き取ってください。
シンナーやベンジン等は表面を傷めますので使わないでください。
- ◎傾斜、凸凹した床面は避け、平らな床面に設置してください。
- ◎棚に寄りかかったり、座ったり、踏み台として使用しないでください。
- ◎極端に重い物を載せたり、過度の衝撃を与えたりすることは避けてください。
- ◎高温多湿な場所や、直射日光が当たる場所は避けてください。
- ◎正常なご使用をお願い致します。本品を所定の用途以外に使用しないでください。
- ◎組立て式ですので、使用中に各部ネジ、ナット類の緩みが発生する可能性があります。
緩んだままでの使用を続けますと、重大な事故につながる恐れがありますので、
一ヶ月に一度は各部ネジ、ナット類の緩みが無いか安全にお使い戴くための点検を
お願い致します。



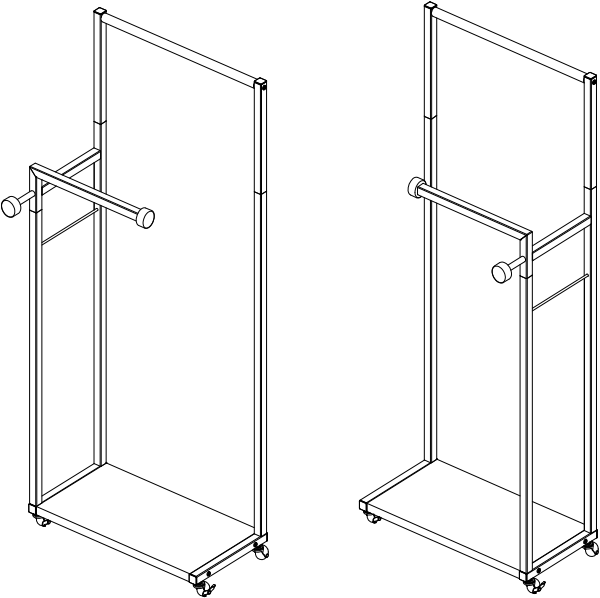
ご使用の前に必ずお読み下さい。

キャスター付きの商品を、フローリングや畳等の床の上で
直接使用されますと、床材によっては床表面に傷や凹みが
できる場合がございます。床材に傷や凹みができないよう
に、カーペット等の厚手の敷物を敷いた上でご使用下さい。



完成図

棚板は天然素材を使用しておりますので、
固体により色合いや風合いは異なります。

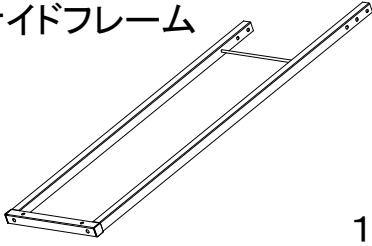
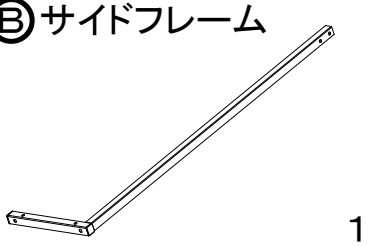
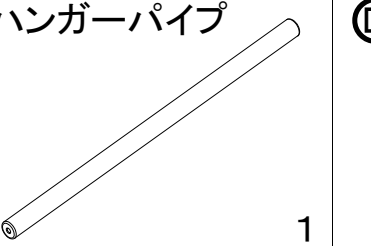
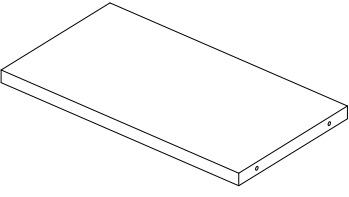
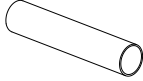
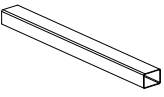
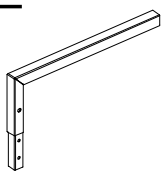
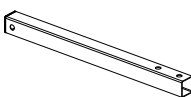
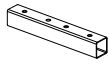
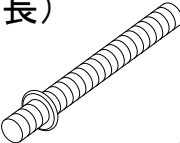
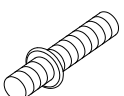
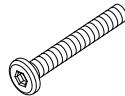
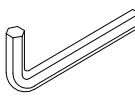
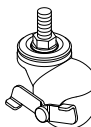
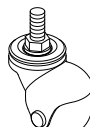


《 品質表示 》

外形寸法
幅約 600 × 奥行き約 375 × 高さ約 1450mm
主材(表面加工)
天然木化粧繊維板(ラッカー塗装)
スチール(エポキシ樹脂粉体塗装)
表示者 株式会社 宮武製作所
大阪市東住吉区桑津 1-23-13
MADE IN TAIWAN

《 組立順序 》

- 組立て前に部品が揃っているかご確認ください。
- プラスドライバーをご用意ください。
- 各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立て完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
- 組立ては、手袋又は軍手をはめて行ってください。
- 組立は2人以上で、必ず平らな場所で行ってください。
- 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で組立を行ってください。

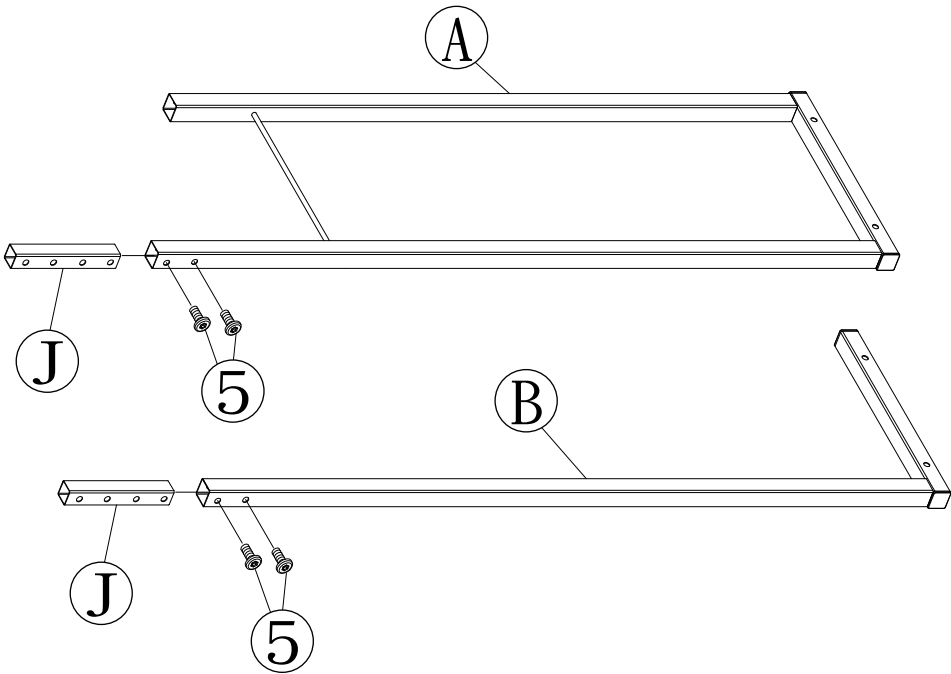
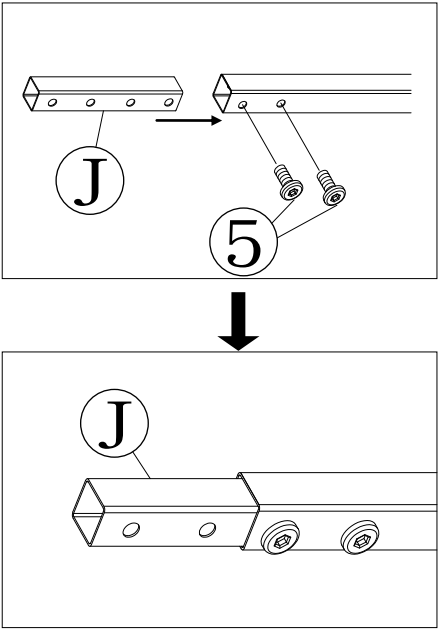
部 品 明 細								
㉒ サイドフレーム	㉓ サイドフレーム	㉔ ハンガーパイプ	㉕ 棚板	㉖ フック				
					1	1	1	1
㉗ 補強パイプ	㉘ 短バー	㉙ ストッパー	㉚ 上パイプ	㉛ 接続用パイプ				
					1	2	2	2
㉜ 接続ボルト (長)	㉝ 接続ボルト (短)	㉞ 長ボルト	㉟ 中ボルト	㊱ 短ボルト	㊲ 六角レンチ	㊳ スパナ	㊴ キャスター (ストッパー付き)	㊵ キャスター (ストッパー無)
								
1	2	5	2	12 (内2本スペア)	1	1	2	2

《 組立順序 》

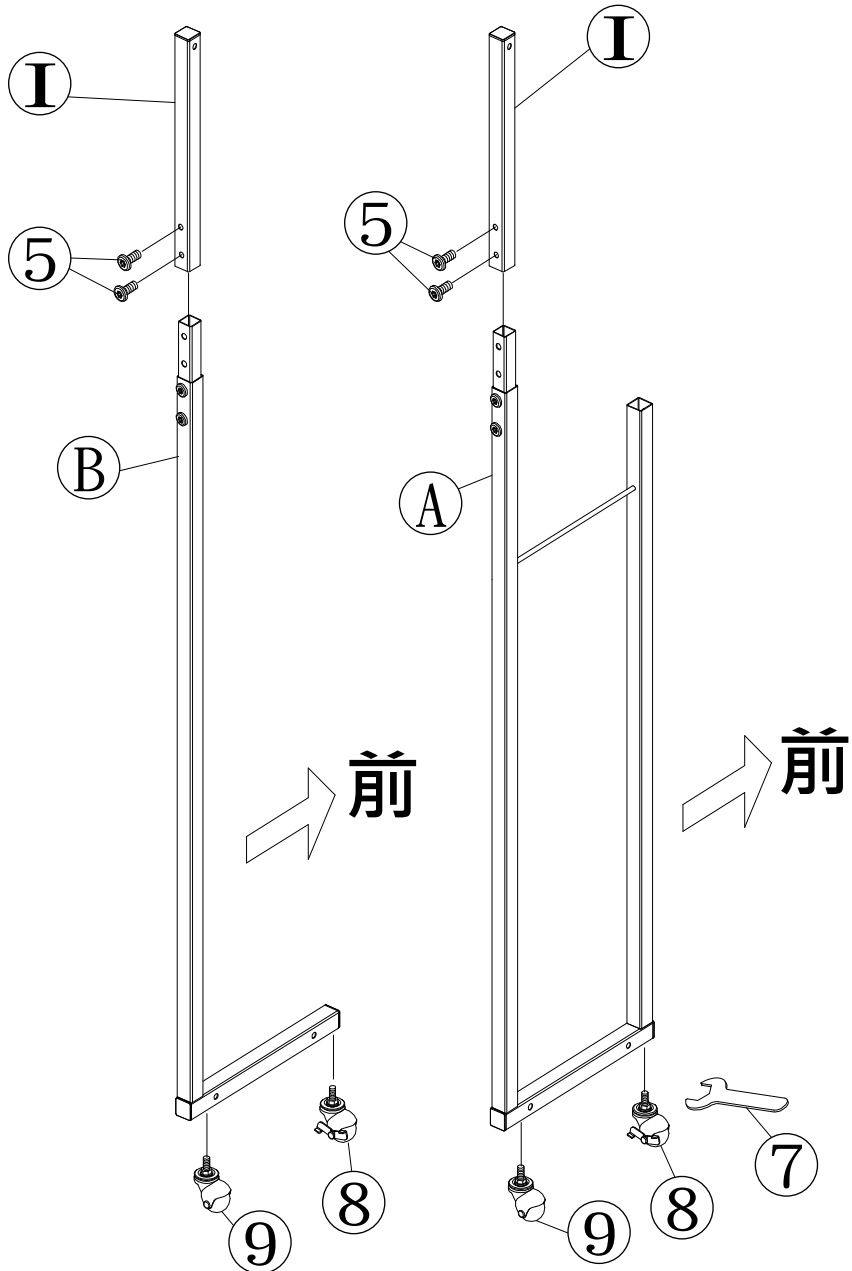
- 組立て前に部品が揃っているかご確認ください。
- 組立ては、手袋又は軍手をはめて行ってください。
- 各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立て完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
- 組立は2人以上で、必ず平らな場所で行ってください。
- 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で組立を行ってください。

1

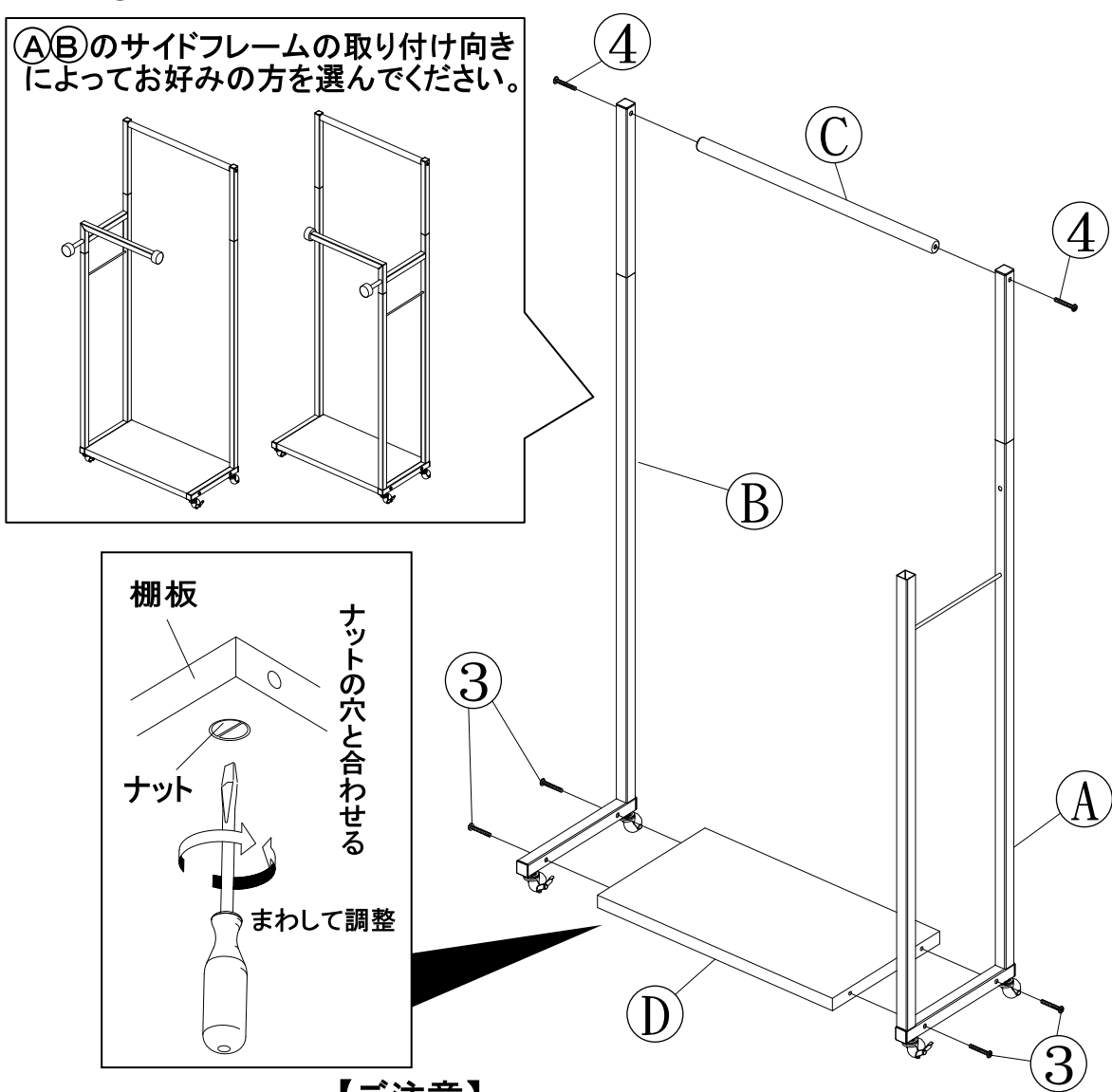
- ㉒ ㉓ サイドフレームを図のように置いて、
- ㉛ 接続用パイプを拡大図のように差し込んで、穴を合わせて、㉞ 短ボルトで㊲ 六角レンチを使用して仮締めしてください。



- 2** ●①上パイプを図のように差し込んで、⑤短ボルトで⑥六角レンチを使用して仮締してください。
- ⑧キャスター(ストッパー付き)を(A)(B)サイドフレームの前側に、⑨キャスター(ストッパー無し)を後側に、⑦スパナで取り付けてください。

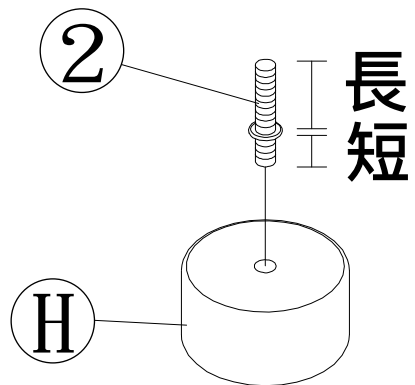


- 3** ●(D)棚板を(A)(B)サイドフレームに拡大図のようにマイナスドライバーを使用して、③長ボルトで仮締めしてください。
- (C)ハンガーパイプを(A)(B)サイドフレームに④中ボルトで⑥六角レンチを使用して仮締めしてください。

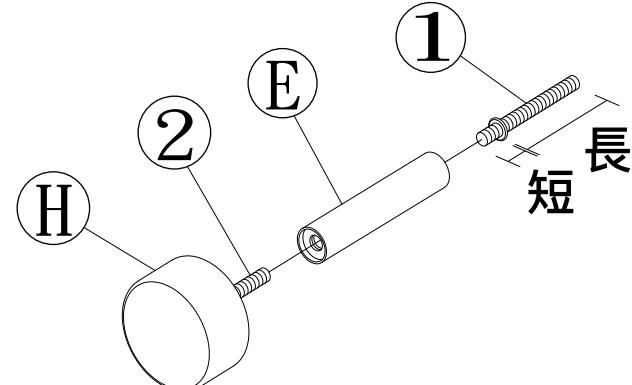


【ご注意】
組み立てる際、拡大図の様にマイナスドライバーを使用しながら、ナットの穴を棚板の側面の穴に合わせて、③長ボルトを(A)サイドフレームの穴を通して軽く仮締めしてください。

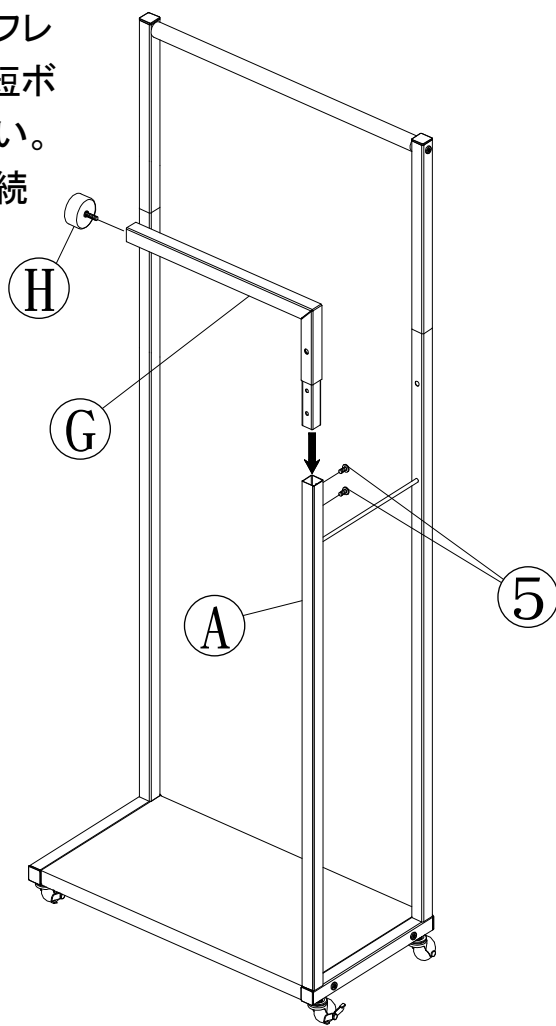
- 4** ②接続ボルト(短)の短い方を(H)ストッパーにねじ込んでください。
(2セット組み立ててください)



- 5** ●[4]で組み立てた②接続ボルトを(E)フックにねじ込んでください。
- ①接続ボルト(長)の短い方を(E)フックにねじ込んでください。



- 6** ●(G)短バーを(A)サイドフレームに差し込んで、⑤短ボルトで取り付けてください。
- [4]で組み立てた②接続ボルトを(G)短バーにねじ込んでください。



- 7** (F)補強バーを(A)サイドフレームに③長ボルトと[5]で組み立てた①接続ボルトで仮締めしてください。

